

手島精一 てしま せいいち 工業教育者、工學博士。嘉永二年生れ、大正七年一月二十一日歿（二八四九―一九一八）。舊姓田邊、幼名傳之助。明治二年ヤメリカ留學、歸朝後東京開成學校監事、東京教育博物館館長、文部省普通學務局長等歴任。二十二年東京工業學校校長となり在職二十六年。また地方工業學校、徒弟學校設立の功績多し。一方女子職業教育にも貢獻。

著書、可男女學生氣質（附學生消費法）可合著・新八公論社「高島大園編、明治二十九年二月二十九日鶴舞堂書店・井列堂」、可歐米之新彩（他）八名女著、明治四十五年一月八日國府種徳齋刊、報徳會「斯民講壇」可等。安達龍作著 可工業教育の巻 可父手島精一伝（昭和二十七年八月花学工業同友会）刊。

